

ロータリー財団地域セミナー {ZONE1・2・3・4A} 報告

地区副幹事 浅川 達郎

7月11日(金)・12日(土)の2日間にわたって財団地域セミナーが京王プラザホテル(東京)で開催され、2840地区からは松倉ガバナー、牛久保ガバナーエレクト、高木地区財団委員長、竹内、森田地区財団委員、浅川担当副幹事が参加しました。

初日は、ロータリー・カード、ロータリー1億ドルチャレンジ、未来の夢、ロータリー財団年度目標、恒久基金、教育的プログラム、世界フェローシップ、ロータリー財団学友、人道的補助金、年次寄付、新公益法人制度の施行にそなえて、以上のテーマごとにそれぞれ各担当者から報告、説明がなされた。

2日目は「新補助金について」とテーマを絞り込んで、新補助金を導入する理由とメリット・新補助金の概要・現在の補助金との違い・パイロット地区になるための手続き・新補助金の財団用語について説明があった。その説明によると、2008年6月RI理事会において未来の夢計画が承認され、その計画の実施は2010年7月1日から、3年間の試験的期間中、上限100までの地区がパイロット地区に選ばれ、新補助金プログラムに参加し、残りの地区は既存のプログラムを、そのまま利用し、2013-14年度から新補助金に移行する。パイロット地区になると2010年7月1日から、既存のプログラムを利用することができなくなることによって、たとえばパイロット地区は2010年7月1日からマッチング・グラントを利用できないなどの具体例が示された。

補助金は大きく分けて2種類

1、ロータリー財団新地区補助金

現行の地区補助金と似ているが、多くの点で異なるので「新」をつけてある。地区補助金と同じように地区に一括して補助金を授与し地元地域社会でも海外でも使うことができ、また、ロータリーのない国でも事業を実施できる。

2、ロータリー財団グローバル補助金

平和と戦争予防 / 紛争解決・疾病予防と治療・母子の保健・水と衛生設備・基礎教育と識字率向上・経済開発と地域開発以上の6種類の重点分野を実施する。

新補助金については今回初めて提示されたことなので地区としても取り組み方についてこれから研究・検討をかさねて結論をだします。



セミナーを受ける
浅川副幹事



セミナーを受ける
高木R財団委員長



セミナー会場の様子